

NEWS RELEASE

POLA MUSEUM ANNEX

2014年2月12日

今年で5回目の開催

「ポーラ ミュージアム アネックス展 2014 -光輝と陰影-」

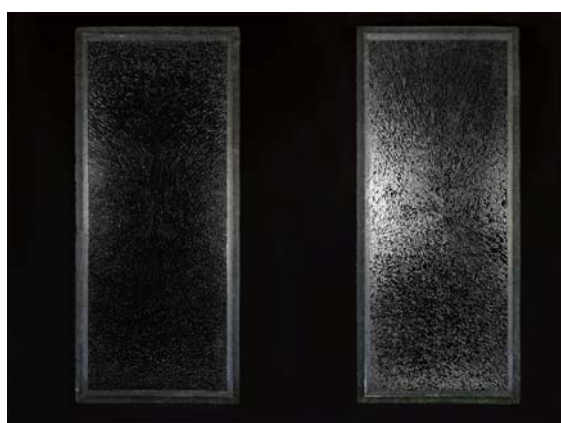
若手アーティスト4名によるグループ展 3月14日(金)より

ポーラ ミュージアム アネックス(中央区銀座1丁目)では、2014年3月14日(金)から4月6日(日)まで、「ポーラ ミュージアム アネックス展 2014 -光輝と陰影-」を開催します。

本展では過去に公益財団法人ポーラ美術振興財団での若手芸術家の在外研修に対する助成において、採択されたアーティストの作品を展示します。ポーラ ミュージアム アネックスでの発表をきっかけに、今後の活動に活かしていただきたいという趣旨から開始し、今年で5回目となります。

今回は『光輝と陰影』をテーマに美術評論家の木島俊介氏 監修のもと、4名の若手アーティストによる絵画からガラス、インスタレーションまで個性豊かな作品をご紹介します。

若手芸術家の在外研修に対する助成とは、公益財団法人ポーラ美術振興財団が毎年実施している活動のひとつで、35歳以下のアーティストを対象に海外での研修を援助し、日本の芸術分野の専門性を高めていこうとするものです。



1	2
3	4

1. 武居京子「color #1 (yellow & green)」2008年
油彩、クレヨン、コットンキャンパス
2. 大成哲「manebi 2011」2011年
ガラス、鏡、エポキシ樹脂
3. 米倉大五郎「A Piece of Waterfall 1」2013年
水、顔料、アクリルエマルジョン、
木製綿張りポリウレタンラッカーコートパネル
4. 柏原由佳「Flakstad」2013年 テンペラ、油彩

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室 TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】 ポーラ ミュージアム アネックス

TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

Ⅱ 展覧会概要 Ⅱ

展覧会名：ポーラ ミュージアム アネックス展 2014 -光輝と陰影-

会 期：2014年3月14日(金) - 4月6日(日) 【24日間】 *会期中無休

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ

東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口改札口徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

監 修：木島 俊介氏 (美術評論家)

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

Ⅱ 監修者コメント Ⅱ

ポーラ ミュージアム アネックス展は、公益財団法人ポーラ美術振興財団が1996年以来実施している「若手芸術家の在外研修助成」を受けられた方々の、その後の成果をご披露いただくための美術展で、今回で第5回を迎える。助成を受けられた方々は既に274人に達しており、多くの方々が、海外での研修経験を生かされて国際的なアーティストとして活躍されているのは嬉しいことである。この展覧会は毎年の開花の季に開催されることになっているので、色彩華やかな作品が選ばれてきたのであったが、本年の会の名称は「光輝と陰影」として、彩色された作品とモノクロームの作品を選んでみた。光輝と陰影とはあえて分節させてみた言葉なのであって、どちらの作品の色彩にも形体にも分節以前の、個々の人間の深い意識が内在していて、その魅力が私たちに強くとらえる。

Ⅱ 監修者プロフィール Ⅱ

木島 俊介：美術評論家、Bunkamura ザ・ミュージアム プロデューサー、共立女子大学名誉教授

1939年鳥取県生まれ。慶応義塾大学文学部(美学・美術史専攻)卒業。フィレンツェ大学、ニューヨーク大学大学院、同美術史研究所に学ぶ。1970年創立の万国博美術館(現・国立国際美術館)をプロデュースして以来、数多くの美術館設立と美術展の企画開催、カタログの制作執筆に携わる。

Ⅱ 公益財団法人ポーラ美術振興財団の活動概要 Ⅱ

公益財団法人ポーラ美術振興財団では、日本文化の向上・発展に寄与することを目的に、美術分野などの若手芸術家及び美術の専門職員に対する助成活動を行っています。主に美術分野における研究活動テーマを広く一般から募集し、有識者で構成される選考委員会によって採択・助成し、日本文化の向上、発展に寄与することを目的に、以下の活動を行っています。

※ 今年度の贈呈式は2014年4月7日(月)にポーラ ミュージアム アネックスで開催します。

詳細は後日リリースにてご案内します。

【参考資料：平成25年度助成採択内容】

	(採択数)	(助成金額)
(1)若手芸術家の在外研修に対する助成	18件	5,345万円
(2)美術館職員の調査研究に対する助成	12件	2,019万円
(3)美術に関する国際交流の助成	12件	2,032万円
計	42件	9,396万円

※財団設立以来平成25年度までの助成件数は687件

|| 作家プロフィール ||

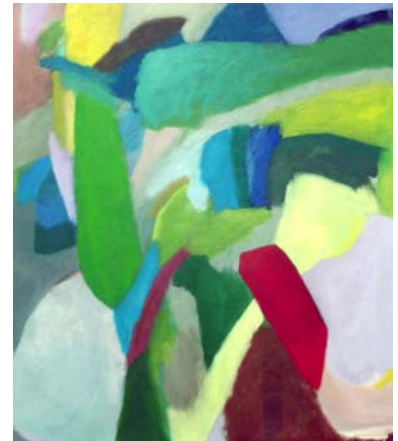
武居京子 (KYOKO TAKEI)

- 1967年 長野県生まれ
- 1999年 スクールオブビジュアルアーツ美術大学写真学科 (N.Y.アメリカ)
- 2002年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (N.Y.アメリカ)
- 2005年 文化庁新進芸術家海外研修制度研修派遣生 (N.Y.アメリカ)
- 2008年 ナショナルアカデミーオブファインアーツ卒業 (N.Y.アメリカ)

【主な展覧会】

- 2005年 「Momenta Art Benefit 2005」
Momenta Art Gallery/White Columns (N.Y.アメリカ)
- 2007年 「Three-Person Painting Exhibition」
Phyllis Lucas Gallery (N.Y.アメリカ)
- 2010年 個展「NewP」 CRS Gallery (N.Y.アメリカ)
個展「NewP2」 NYCoo Gallery (N.Y.アメリカ)
「1 2 6 ポラロイド さよならからの出会い」 横浜美術館 (横浜)
- 2012年 「Beyond 1 Lens & Over 100 Eyes」 hpgrp Gallery New York (N.Y.アメリカ)
- 2013年 「Lotus Photography Summer Group Show」 hpgrp Gallery New York (N.Y.アメリカ)

URL:<http://www.saatchionline.com/kyokokyoko>



「French colors (Landscape-deep colors)」

2009年 油彩、リネンキャンバス

米倉 大五郎(DAIGORO YONEKURA)

- 1975年 広島県生まれ
- 2006年 広島市立大学芸術学研究科博士後期課程修了 (芸術学博士号取得)
- 2009年 ベルリン芸術大学絵画科 (聴講生)
- 2009年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(ドイツ)

【主な展覧会】

- 2005年 個展「米倉大五郎展」ギャラリー山口(東京)
「新公募展」広島市現代美術館(広島)
- 2007年 「The SENSE of VALUE by BROADCASTER」
中之条ピエンナーレ2007(群馬)
「旧中工場アートプロジェクト」
広島アートプロジェクト2007(広島)
- 2010年 「This is red」 CAP Cologne(ケルン、ドイツ)
- 2011年 「魔法使いの部屋展」中之条ピエンナーレ2011(群馬)
- 2012年 「衣・食・住 ソウル - 広島」西京大学校(ソウル、韓国)
- 2013年 「Brodie Higgs」監督による映画「ELIXIR」に参加(ベルリン、ドイツ)

URL:<http://d-yonekura.jp.org>



「Forest in the Hole 1」

2011年

水、顔料、アクリルエマルジョン、木製綿張り
ニトロセルロースラッカーコートパネル

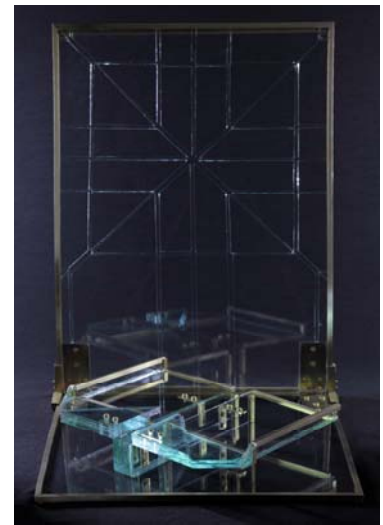
大成 哲(TETS OHNARI)

- 1980年 東京都生まれ
2004年 日本大学芸術学部美術学科彫刻コース卒業
2005年 チェコ共和国政府奨学金国費留学
2008年 東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了
2010年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (チェコ共和国)
2011年 文化庁新進芸術家海外研修制度研修派遣生 (チェコ共和国)

【主な展覧会】

- 2012年 「VOCA展-現代美術の展望-新しい平面の作家たち」
上野の森美術館 (東京)
個展「Showcasing artist-in-residence」
Brody House (ブダペスト、ハンガリー)
2013年 個展「Wood」H' art Gallery (ブカレスト、ルーマニア)
「Young Artist in Italian Cultural Institute」The Italian Culture Institute (プラハ、チェコ共和国)

URL:<http://tetsohnari.com>



「The law of conservation of mass No.4」

2010年 ガラス、真鍮

柏原 由佳(YUKA KASHIHARA)

- 1980年 広島県生まれ
2006年 武蔵野美術大学日本画学科卒業
2012年 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (ドイツ)
ライプツィヒ視覚芸術アカデミー修士課程卒業 (ドイツ)
ライプツィヒ視覚芸術アカデミー博士課程在籍 (ドイツ)
2013年～ 武蔵野美術大学日本画学科非常勤講師

【主な展覧会】

- 2008年 個展「借景展」バウハウス (デッサウ、ドイツ)
2011年 個展「一真ん中へ」小山登美夫ギャラリー (東京)
2012年 個展「トランジション」TKGエディションズ (京都)
「VOCA展-現代美術の展望-新しい平面の作家たち」
上野の森美術館 (東京)
2013年 「Ohara Contemporary」大原美術館 (岡山)
「アートがあれば11-9人のコレクターによる個人コレクションの場合」
東京オペラシティアートギャラリー (東京)
個展「跡の後」小山登美夫ギャラリー (東京)

URL:<http://www.tomiokoyamagallery.com/artists/kashihara/>



「Petrichor」

2013年 テンペラ、油彩